

デジタルヘルス株式ファンド

第 4 期運用報告書（全体版）

（決算日 2025年 4 月11日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年 4 月16日から2026年 4 月13日まで	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ルクセンブルク籍投資法人「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する外国投資証券「I-AI-acc JPYクラス」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-AI-acc JPYクラス	世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等(世界各国の預託証券および株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証書等を含みます。)を主要投資対象とします。
	マネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 有価証券先物取引等の派生商品取引の指図は行いません。	
分配方針	毎決算時(4月11日、休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「デジタルヘルス株式ファンド」は、2025年 4 月11日に第4期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI オール・カンントリー・ワールド指数 (円ベース、ネット・トータル・リターン)		債 券 組入比率	債 券 先物比率	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ ヘルス・エクイティ・ファンド- I-AI-acc JPYクラス 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
設定日 2021年4月16日	円 10,000	円 —	% —	342.60	% —	% —	% —	% —	百万円 529
1期(2022年4月11日)	7,613	0	△ 23.9	394.52	15.2	—	—	97.2	1,650
2期(2023年4月11日)	6,481	0	△ 14.9	393.18	△ 0.3	—	—	96.8	1,275
3期(2024年4月11日)	7,786	0	20.1	554.69	41.1	0.7	—	96.9	1,141
4期(2025年4月11日)	6,262	0	△ 19.6	541.70	△ 2.3	0.7	—	97.5	605

(注) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドはベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所：MSCI】は、基準価額への反映を考慮して2営業日前の指数を記載しております。ただし、設定日は当日の指数を使用しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

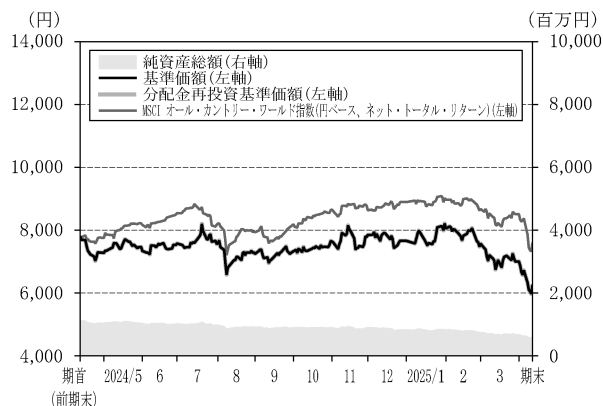
年 月 日	基 準 価 額		MSCI オール・カンントリー・ワールド指数 (円ベース、ネット・トータル・リターン)		債 券 組入比率	債 券 先物比率	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ ヘルス・エクイティ・ファンド- I-AI-acc JPYクラス 組 入 比 率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
期首(前期末) 2024年4月11日	円 7,786	% —	554.69	% —	% 0.7	% —	% 96.9
4月末	7,278	△ 6.5	552.20	△ 0.4	0.7	—	97.8
5月末	7,337	△ 5.8	581.65	4.9	0.7	—	95.3
6月末	7,572	△ 2.7	608.68	9.7	0.7	—	96.2
7月末	7,596	△ 2.4	584.96	5.5	0.7	—	96.1
8月末	7,243	△ 7.0	565.14	1.9	0.6	—	97.7
9月末	7,329	△ 5.9	582.91	5.1	0.6	—	98.0
10月末	7,636	△ 1.9	616.47	11.1	0.6	—	96.6
11月末	7,849	0.8	614.78	10.8	0.6	—	97.2
12月末	7,658	△ 1.6	633.33	14.2	0.6	—	96.6
2025年1月末	8,051	3.4	638.40	15.1	0.6	—	96.1
2月末	7,570	△ 2.8	617.56	11.3	0.7	—	97.0
3月末	7,001	△ 10.1	606.07	9.3	0.6	—	96.2
期 末 2025年4月11日	6,262	△ 19.6	541.70	△ 2.3	0.7	—	97.5

(注) 基準価額は1万口当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドはベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所：MSCI】は、基準価額への反映を考慮して2営業日前の指数を記載しております。

*MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所：MSCI】
「MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)」は、MSCI が発表している株価指数で、新興国を含む世界の主要国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCI は何ら保証するものではありません。その著作権はMSCI に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第4期首：7,786円

第4期末：6,262円(既払分配金0円)

騰落率：△19.6%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年4月11日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

高位に組入れている「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス」において、世界のデジタルヘルス企業の株式等に投資を行い、主に中小型のデジタルヘルス関連企業の株価が下落したことが基準価額下落の要因となりました。

■ 組入ファンドの当期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス	△19.4%
マネーアカウンタマザーファンド	0.2

■ 投資環境

【株式市況】

当期のグローバル株式市場は上昇しました。期初から2024年7月前半は、FOMC(米連邦公開市場委員会)でFRB(米連邦準備制度理事会)が量的引締めペース減速を決めたこと、米国のインフレ鈍化期待が高まったこと等から、株価が上昇基調となりました。その後は、米労働市場の悪化懸念が高まったこと等を受け、株価は一時下落する場面もありましたが、FRBが政策金利の引下げを開始したこと等から、上昇しました。12月後半以降は、ロシアとウクライナの停戦期待、欧米主要金融機関の良好な決算発表が相次いだこと、ドイツをはじめ欧州各国の財政支出拡大への期待が高まったことは好感されたものの、FRBによる早期利下げ期待が後退したこと、トランプ米政権が追加関税策を相次いで発表し、世界経済悪化への懸念が高まったこと等を材料に、株価は下落しました。

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.00%から期末は0.33%となりました。期中においては、日銀による追加利上げへの警戒感や国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス」を概ね高位に組入れ、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。

【UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス】

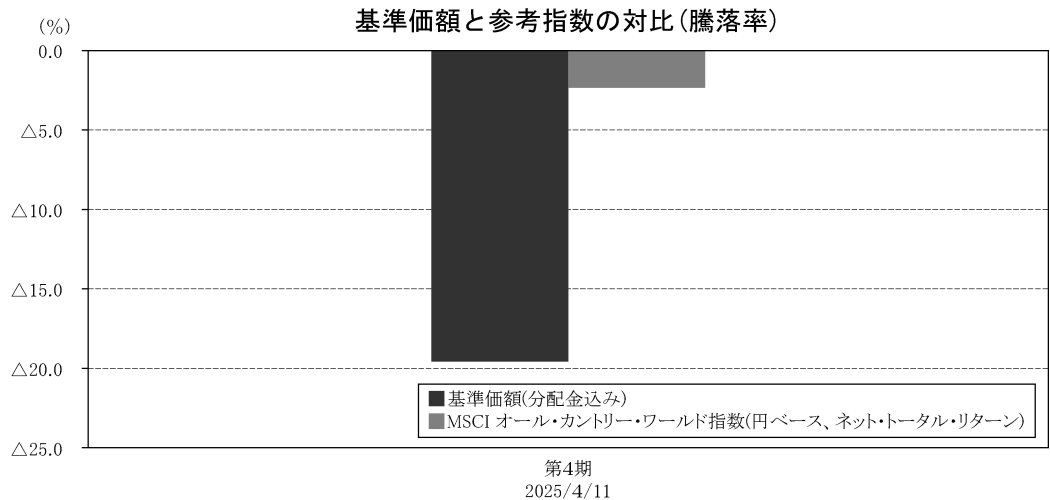
従来のヘルスケアのシステムを根本から変えるポテンシャルを持った、革新的なテクノロジーを持つデジタルヘルス企業に投資を行いました。銘柄選択にあたっては、ヘルスケアの課題を解決する革新的テクノロジーを持つピュア・プレイヤー(収益の50%以上をデジタルヘルス分野から上げる企業)を投資対象として、ボトムアップでのファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な観点で確信度の高い銘柄へ選別的に投資しました。ポートフォリオの組入銘柄数は50銘柄程度としました。

【マネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券を50%超組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



当期の基準価額(分配金込み)の騰落率は19.6%の下落となり、参考指数を17.2ポイント下回りました。差異の主な要因は、参照指数がすべての業種や時価総額の銘柄を対象としていることに比べて、当ファンドはヘルスケアなど特定の業種、中小型銘柄を中心に投資していること、その中でもDexcom(糖尿病治療機器・システムの開発を行う米国企業)、10X Genomics(遺伝子や免疫関連ソフトウェアの開発等を手掛ける米国企業)など一部の銘柄が、参考指数と比較して下落幅が大きかったこと等です。

■ 分配金

1 万口当たりの分配金(税込み)は、分配対象収益がないため、見送らせていただきました。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス」の組入比率を高位に保ち、「マネーアカウントマザーファンド」を組入れた運用を行う方針です。

【UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス】

デジタルヘルスの投資テーマは今後長期にわたって世界で注目され続ける分野であること、また、世界の医療システムに対するコスト圧力は依然として高まっており、そしてより良い改善が必要であり、新しいデジタル・テクノロジーの革新は進展半ばにあります。また、各国の規制当局と政府からは「医療でより多くのテクノロジーを導入する」という後押しが続くと考えています。当ファンドにおいては、ヘルスケアの課題を解決する革新的テクノロジーを持つピュア・プレイヤーに選別投資を行う方針です。

【マネーアカウントマザーファンド】

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀は利上げ姿勢を維持していくことが見込まれますが、依然として金融環境は緩和的であり、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2024年 4 月 12日から2025年 4 月 11日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2024/ 4 /12～2025/ 4 /11		
	金額	比率	
平均基準価額	7,510円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	89円 (25) (62) (2)	1.188% (0.330) (0.825) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	1 (1)	0.015 (0.015)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	90	1.203	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みません。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

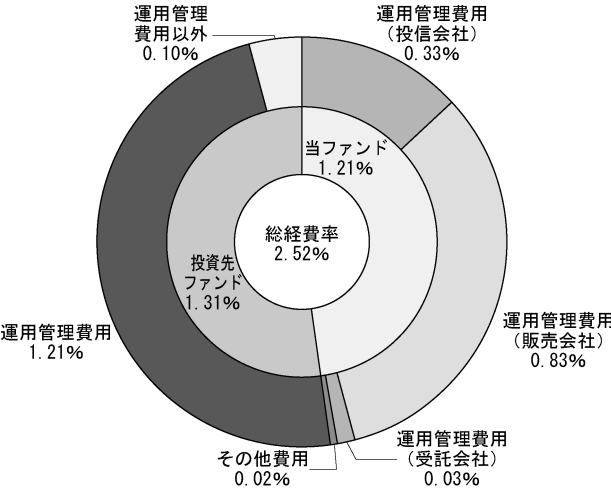
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1 口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、2.52%です。



総経費率 (①+②+③)	2.52%
①当ファンドの費用の比率	1.21%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.21%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

(注) ①の費用は、1 万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2024年4月12日から2025年4月11日まで)

(1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・ エクイティ・ファンド-I-AI-acc JPYクラス	口 —	千円 —	口 4,698	千円 368,499

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マ ネ ー ア カ ウ ン ト マ ザ ー フ ェ ン ド	千口 —	千円 —	千口 4,613	千円 4,610

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2024年4月12日から2025年4月11日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2025年4月11日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-AI-acc JPYクラス	口 13,859	口 9,161	千円 589,775	% 97.5

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マ ネ ー ア カ ウ ン ト マ ザ ー フ ァ ン ド	千口 11,401	千口 6,788	千円 6,791

(注) マネーアカウントマザーファンド全体の受益権口数は235,495千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2025年4月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-AI-acc JPYクラス	千円 589,775	% 96.2
マ ネ ー ア カ ウ ン ト マ ザ ー フ ァ ン ド	6,791	1.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,707	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	613,273	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年4月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	613,273,847円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	16,706,412
UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ ファンド-I-A1-acc JPYクラス(評価額)	589,775,336
マネーアカウントマザーファンド(評価額)	6,791,892
未 収 利 息	207
(B) 負 債	8,157,259
未 払 解 約 金	3,210,280
未 払 信 託 報 酬	4,883,725
そ の 他 未 払 費 用	63,254
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	605,116,588
元 本	966,321,777
次 期 繰 越 損 益 金	△ 361,205,189
(D) 受 益 権 総 口 数	966,321,777口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	6,262円

(注) 期首元本額 1,466,764,085円
期中追加設定元本額 8,993,639円
期中一部解約元本額 509,435,947円

(注) 元本の欠損
当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その
差額は361,205,189円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.6262円です。

損益の状況

当期 自2024年4月12日 至2025年4月11日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	53,149円
受 取 利 息	53,149
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 136,117,678
売 買 益	14,479,604
売 買 損	△ 150,597,282
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,956,332
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 147,020,861
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 130,459,795
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 83,724,533
(配 当 等 相 当 額)	(△ 9,360)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 83,715,173)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 361,205,189
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 361,205,189
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 83,724,533
(配 当 等 相 当 額)	(△ 9,360)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 83,715,173)
繰 越 損 益 金	△ 277,480,656

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを
含みます。

(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額
を含めて表示しています。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、
追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をい
います。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)および費用控除後の有価証券売買等損益(0円)より、分配対象収益は0円
(1万口当たり0円)となりましたので、当期の分配は見送らせていただきました。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	当期
	2024年4月12日 ～2025年4月11日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

《お知らせ》

- ・2024年9月17日適用で、ファンドが投資対象とする外国投資信託証券および外国投資信託証券を運用する投資運用会社の名称変更が行われました。

	変更後	変更前
投資対象である外国投資信託証券	CS・インベストメント・ファンズ 2-UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB_JPYクラス	CS・インベストメント・ファンズ 2-クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB_JPYクラス
外国投資信託証券の投資運用会社	UBSアセット・マネジメント(スイス)エイ・ジー	クレディ・スイス・アセット・マネジメント(スイス)エイ・ジー

- ・2025年4月9日適用で、ファンドが投資対象とする外国投資信託証券の名称変更が行われました。

	変更後	変更前
投資対象である外国投資信託証券	CS・インベストメント・ファンズ 2-UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc_JPYクラス	CS・インベストメント・ファンズ 2-UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB_JPYクラス

- ・2025年4月1日適用で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款の変更を行いました。

補足情報

マネーアカウントマザーファンドの主要な売買銘柄

公社債(上位10銘柄)

(2024年4月12日から2025年4月11日まで)

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第1286回国庫短期証券	514,765	第1254回国庫短期証券	489,977
第1254回国庫短期証券	489,965	第1286回国庫短期証券	469,804
第1283回国庫短期証券	406,921	第1283回国庫短期証券	406,894
第1280回国庫短期証券	402,890	第1280回国庫短期証券	402,926
第1238回国庫短期証券	399,416	第1238回国庫短期証券	359,533
第1269回国庫短期証券	331,192	第1269回国庫短期証券	321,938
第1249回国庫短期証券	319,956	第1249回国庫短期証券	319,962
第1220回国庫短期証券	238,939	第1220回国庫短期証券	229,953
第1287回国庫短期証券	214,905	第1257回国庫短期証券	209,484
第1257回国庫短期証券	209,498	第1287回国庫短期証券	157,942

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

マネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

下記は、マネーアカウントマザーファンド全体(235,495千口)の内容です。

公社債

(A)国内(邦貨建)公社債<種類別>

(2025年4月11日現在)

区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	142,000	141,947	60.2	—	—	—	60.2
	(142,000)	(141,947)	(60.2)	(—)	(—)	(—)	(60.2)
合計	142,000	141,947	60.2	—	—	—	60.2
	(142,000)	(141,947)	(60.2)	(—)	(—)	(—)	(60.2)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータ入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は、原則として償却原価法により評価しております。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内(邦貨建)公社債<銘柄別>

(2025年 4 月11日現在)

銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
(国債証券)	%	千円	千円	
第1238回国庫短期証券	—	40,000	39,988	2025/ 6 /20
第1286回国庫短期証券	—	45,000	44,984	2025/ 5 /12
第1287回国庫短期証券	—	57,000	56,975	2025/ 5 /19
合 計		142,000	141,947	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

組入投資信託証券の内容

UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ルクセンブルク籍／外国投資法人／円建
運用の基本方針	信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
投資態度	①主として世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等(世界各国の預託証券および株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証書等を含みます。)に投資します。デジタルヘルス企業とは、ヘルスケアセクターにおける治療、研究開発(R&D)、効率化等の分野において、デジタル技術を活用した事業を行う企業をいいます。 ②株式等への投資にあたっては、デジタルヘルス分野からの収益の割合が50%以上を占める企業の中から、長期的なヘルスケアセクターの構造変化や個別企業の利益成長性と財務健全性等の分析に基づき、確信度の高い銘柄を厳選します。また、E S G(環境、社会、企業統治)を中心とした企業の長期的な持続可能性も考慮します。 ③株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 ④組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ⑤資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	①有価証券(先物等のデリバティブ取引は含みません。)の空売りは行いません。 ②純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ③一発行会社の発行する譲渡可能な証券、金融市場証券の組入れは、原則として10%以下とします。 ④店頭デリバティブ取引におけるカウンターパーティーへのリスクエクスポージャーは、原則として純資産総額の5%以下とします。
決 算 日	毎年5月31日
分 配 方 針	原則として分配は行いません。
管 理 会 社	UBSアセット・マネジメント(ヨーロッパ)エス・エイ
投資運用会社	UBSアセット・マネジメント(スイス)エイ・ジー

※次ページ以降の記載は、UBSアセット・マネジメント(スイス)エイ・ジーより入手した「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」の監査済報告書および保有明細をもとに作成しております。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。当該記載は監査報告書の入手可能な直近の決算日現在のものです。

※「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス」は、「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する円建外国投資信託証券です。

UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド

(1) 損益計算書

計算期間：2023年6月1日～2024年5月31日

(単位：米ドル)

期首の純資産額	1,983,063,590.56
収益	
純配当金	246,321.18
銀行利息	80,736.38
有価証券貸付金	1,598,018.59
その他収益	85,273.45
	2,010,349.60
費用	
運用報酬	17,168,424.24
保管費用	1,162,687.82
事務代行費用	1,499,955.11
印刷・出版費用	35,174.29
利息・銀行手数料	46,656.03
その他費用	951,418.58
年次税	593,192.25
	21,457,508.32
投資に係る純損益	(19,447,158.72)
実現損益	
有価証券売却に係る実現純損益	(282,531,576.89)
為替予約取引に係る実現純損益	(15,719,129.65)
為替取引に係る実現純損益	738,687.93
	(297,512,018.61)
実現純損益	(316,959,177.33)
未実現純評価損益	
投資に係る未実現純評価損益の変動	118,688,125.26
為替予約取引に係る未実現純評価損益の変動	12,372,666.28
	131,060,791.54
運用による純資産増減額	(185,898,385.79)
追加設定金額／一部解約金額	
追加設定金額	301,048,908.61
一部解約金額	(912,438,962.20)
	(611,390,053.59)
当期末の純資産額	1,185,775,151.18

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

(注) 「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-A1-acc JPYクラス」の決算期末の持分比率は0.3%です。なお、持分比率は監査済報告書の情報をもとに当社が算出したものです。

(2)組入資産の明細

作成基準日：2024年5月31日

(A)株式

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
10X GENOMICS INC -A-	1,680,000	37,665,600
ABCELLERA BIOLOGICS INC	4,500,000	17,640,000
ALIGN TECHNOLOGY	95,000	24,434,950
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS	1,200,000	27,540,000
ARVINAS INC	180,000	5,965,200
ATRICURE	900,000	20,286,000
BIOCARTIS NV	4,000,000	1,259,296
CELLECTIS SA ADR	1,438,255	3,897,671
CRISPR THERAPEUTICS	540,000	29,019,600
DENALI THERAPEUTICS INC	1,400,000	25,984,000
DEXCOM	350,000	41,569,500
DOXIMITY INC A	1,100,000	30,503,000
EDITAS MEDICINE	750,000	3,900,000
EVOLENT HEALTH	1,300,000	27,547,000
EXACT SCIENCES	800,000	36,360,000
GUARDANT HEALTH INC	1,000,000	27,100,000
ILLUMINA	62,000	6,465,360
INARI MEDICAL INC	680,000	34,000,000
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	310,000	49,224,900
INSULET	55,000	9,745,450
INTUITIVE SURGICAL	25,000	10,053,000
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	1,600,000	14,208,000
IRHYTHM TECHNOLOGIES INC	330,000	29,109,300
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	7,750,000	25,904,759
JMDC INC	970,000	16,909,957
KRYSTAL BIOTECH INC	230,000	36,811,500

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
KYMERA THERAPEUTICS INC	180,000	5,779,800
M3	1,200,000	11,637,660
MEDLEY INC	1,340,000	28,395,433
MODERNA INC	100,000	14,255,000
NANO-X IMAGING LTD	650,000	5,434,000
NATERA INC	450,000	47,938,500
NEVRO	360,000	3,366,000
NOVOCURE LTD	680,000	14,966,800
OPTIMIZERX CORP	310,000	3,738,600
PHREESIA INC	1,700,000	32,164,000
PRIVIA HEALTH GROUP INC	580,000	10,074,600
RECURSION PHARMACEUTICALS INC A	1,700,000	14,076,000
SAREPTA THERAPEUTICS	30,000	3,895,800
SARTORIUS (PREF. SHARES)	65,000	17,041,206
SCHRODINGER INC/UNITED STATES	2,000,000	43,040,000
SHOP APOTHEKE EUROPE NV	380,000	47,234,456
SOPHIA GENETICS SA	2,147,644	10,716,744
TELADOC HEALTH INC	500,000	5,620,000
TRANSMEDICS GROUP INC	345,000	47,058,000
TWIST BIOSCIENCE CORP	1,075,000	45,042,500
UROGEN PHARMA LTD	1,200,000	15,960,000
VEEVA SYSTEMS A	253,000	44,085,250
ZAI LAB LTD	26,000,000	48,654,227
ZEALAND PHARMA A/S	550,000	51,191,894
ZYMEWORKS INC	1,800,000	15,264,000
合計		1,179,734,513

(B)未公開株式

銘柄名	数量	評価額
ALPHAVAX PREF B	453,000	米ドル 453
ALPHAVAX PREF D	140,000	140
合計		593

マネーアカウントマザーファンド

運用報告書(全体版) 第30期(決算日 2024年12月10日)
(計算期間 2024年6月11日から2024年12月10日まで)

「マネーアカウントマザーファンド」は、2024年12月10日に第30期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率	純資産 総 額
		期 中 騰落率			
	円	%	%	%	百万円
26期(2022年12月12日)	9,992	△ 0.0	—	—	400
27期(2023年6月12日)	9,989	△ 0.0	—	—	412
28期(2023年12月11日)	9,986	△ 0.0	—	—	1,911
29期(2024年6月10日)	9,983	△ 0.0	59.9	—	240
30期(2024年12月10日)	9,995	0.1	60.0	—	652

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

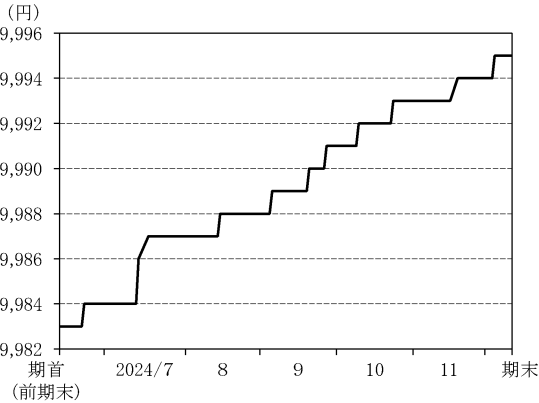
当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率
		騰落率		
期首(前期末) 2024年 6 月10日	円 9,983	% —	% 59.9	% —
6 月末	9,984	0.0	60.3	—
7 月末	9,987	0.0	63.6	—
8 月末	9,988	0.1	64.3	—
9 月末	9,991	0.1	60.0	—
10月末	9,993	0.1	60.1	—
11月末	9,994	0.1	60.1	—
期 末 2024年12月10日	9,995	0.1	60.0	—

(注) 基準価額は1万口当たり。騰落率は期首比。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の9,983円から期末は9,995円となりました。運用対象である国庫短期証券やコール・ローン等の利回りがプラスで推移したことから、基準価額は上昇しました。

■ 投資環境

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の0.02%から期末は0.15%となりました。期中においては、日銀による追加利上げへの警戒感や国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券を60%程度組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀は利上げに向けた姿勢を維持していくことが見込まれますが、依然として金融環境は緩和的であり、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2024年 6 月 11 日から2024年12月10日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2024年 6 月 11 日から2024年12月10日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国	内 国 債 証 券	1, 633, 548	1, 296, 447 (90, 000)

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

主要な売買銘柄 (2024年 6 月 11 日から2024年12月10日まで)

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
第1254回国庫短期証券	489, 965	第1254回国庫短期証券	489, 977
第1238回国庫短期証券	399, 416	第1238回国庫短期証券	359, 533
第1249回国庫短期証券	319, 956	第1249回国庫短期証券	319, 962
第1269回国庫短期証券	257, 211	第1241回国庫短期証券	76, 998
第1241回国庫短期証券	166, 998	第1207回国庫短期証券	35, 987
		第1226回国庫短期証券	13, 986

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2024年 6 月 11 日から2024年12月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2024年12月10日現在)

下記は、マネーアカウントマザーファンド全体 (652, 364千口) の内容です。

公社債

(A) 国内 (邦貨建) 公社債<種類別>

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円	千円	%	%	%	%	%
	391, 300	391, 122	60. 0	—	—	—	60. 0
	(391, 300)	(391, 122)	(60. 0)	(—)	(—)	(—)	(60. 0)
合 計	391, 300	391, 122	60. 0	—	—	—	60. 0
	(391, 300)	(391, 122)	(60. 0)	(—)	(—)	(—)	(60. 0)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は、原則として償却原価法により評価しております。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内 (邦貨建) 公社債<銘柄別>

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
(国債証券)	%	千円	千円	
第1226回国庫短期証券	—	94, 000	93, 938	2025/ 4 /21
第1238回国庫短期証券	—	40, 000	39, 968	2025/ 6 /20
第1269回国庫短期証券	—	257, 300	257, 215	2025/ 2 /25
合 計		391, 300	391, 122	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2024年12月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	391, 122	60. 0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	260, 939	40. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	652, 061	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	652,061,729円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	260,937,431
公 社 債 (評価額)	391,122,848
未 収 利 息	1,450
(B) 純 資 産 総 額 (A)	652,061,729
元 本	652,364,714
次 期 繰 越 損 益 金	△ 302,985
(C) 受 益 権 総 口 数	652,364,714口
1 万口当たり基準価額 (B / C)	9,995円

(注) 期首元本額 240,676,248円
 期中追加設定元本額 2,882,869,277円
 期中一部解約元本額 2,471,180,811円

(注) 元本の欠損
 当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は302,985円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9995円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額の内訳
 デジタルヘルス株式ファンド 8,778,101円
 Jプレミアム・インカムファンド(年1回決算型) 27,771,792円
 Jプレミアム・インカムファンド(年4回決算型) 17,939,969円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(インド・ダブルブル9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(インド・ダブルベア9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(中国・ダブルブル9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(中国・ダブルベア9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(ナスダック100・ダブルブル9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(ナスダック100・ダブルベア9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(金・ダブルブル9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(金・ダブルベア9) 20,025円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9(マネーボールファンド9) 597,714,652円

損益の状況

当期 自2024年6月11日 至2024年12月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	380,793円
受 取 利 息	380,793
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	17,888
売 買 益	68,983
売 買 損	△ 51,095
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	398,681
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 403,200
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,869,277
(F) 解 約 差 損 益 金	2,570,811
(G) 合 計 (C + D + E + F)	△ 302,985
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△ 302,985

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(F) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。